

関西学院大学

学部特色入学試験要項

2023年度

神学部

文学部

経済学部

商学部

人間福祉学部

国際学部

教育学部

総合政策学部

理学部

工学部

生命環境学部

建築学部

新型コロナウイルス感染症等の影響により、入学試験内容等に変更が生じた場合は、本学ホームページ内入試情報サイトに変更内容を掲載します。出願前には必ずご確認ください。

■入試情報サイト：<https://www.kwansei.ac.jp/admissions/index.html>



関西学院大学 入学センター

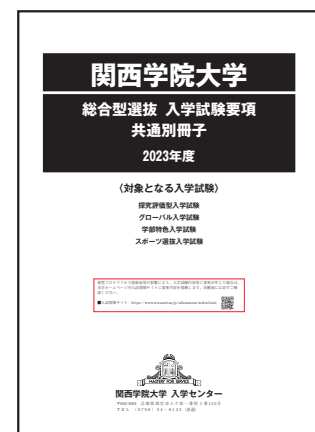
〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1番155号
TEL (0798) 54-6135 (直通)

入学試験要項目次

関西学院大学アドミッション・ポリシー	P. 2
学部特色入学試験アドミッション・ポリシー	P. 2
1. 募集人員・審査日程	P. 3
2. 各学部募集要項	
1) 神学部	P. 4
2) 文学部	P. 7
3) 経済学部	P. 9
4) 商学部	P. 11
5) 人間福祉学部	P. 15
6) 国際学部	P. 17
7) 教育学部	P. 19
8) 総合政策学部	P. 23
9) 理学部	P. 25
10) 工学部	P. 27
11) 生命環境学部	P. 29
12) 建築学部	P. 31
3. 提出書類と提出書類記入上の注意	P. 33
4. 出願登録期間・入学検定料納入期間・提出書類送付期間	P. 37
5. 入学検定料	P. 37
6. 受験票交付	P. 37
7. 併願	P. 37
8. 合格後の入学について	P. 38
9. 前年度入学試験問題の閲覧	P. 38
10. 2022年度学部特別選抜入学試験、文化芸術活動・ボランティア活動を評価する入学試験結果	P. 39

以下項目については、『関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度』をご確認ください。

1. 出願方法	P. 2
2. インターネット出願と提出書類郵送の流れ	P. 3
3. 入学検定料の支払い方法	P. 6
4. 受験にあたっての注意事項	P. 7
5. 合否照会	P. 10
6. 入学手続	P. 11
7. 奨学金	P. 12
8. 本学入学後の氏名表記に使用可能な漢字	P. 12
9. 入学金、学費・その他の諸費	P. 13
10. キャンパスマップ	P. 15
11. キャンパスへのアクセス	P. 16



関西学院大学アドミッション・ポリシー

“Mastery for Service”

「世界市民として仕えるために」

世界を視野におさめ、他者（ひと）への思いやりと社会変革への気概を持ち、高い識見と倫理観を備えて自己を確立し、自らの大きな志を持って行動力を発揮する“Mastery for Service（奉仕のための練達）”を体現する世界市民を育成することが関西学院のミッションです。

関西学院大学は、このミッションに共感し、大学での学びや諸活動の中で、自分への挑戦をし続ける意欲にあふれ、さまざまな適性を有する多様な背景をもった学生・生徒を世界のあらゆる地域から受け入れます。そのために、これまでに培われた確かな基礎学力、活動や経験を通じて身に付けた資質、能力、学ぶ意欲や人間性などを、多様な入試制度により多角的に評価することを基本的な方針としています。



関西学院創設者 W. R. ランバス

学部特色入学試験アドミッション・ポリシー

関西学院大学のアドミッション・ポリシー、また、各学部が定めるアドミッション・ポリシーに基づき、各学部が求める多様な能力、様々な経験や活動を通じて身につけた豊かな人間性をもった学生を求めています。

1. 募集人員・審査日程

学部	学科 (コース・課程)		募集人員	出願期間	第一次審査	第一次審査 合否発表	第二次審査 (第一次審査 合格者のみ)	合否発表					
神学部	キリスト教伝道者コース		10名	2022年 9月1日(木) ～9月9日(金)	10月22日(土)	—	—						
文学部	文化歴史学科	哲学倫理学専修	若干名		9月24日(土)	10月14日(金)	10月14日(金)		10月22日(土)				
		美学芸術学専修											
		地理学地域文化学専修											
		日本史学専修											
		アジア史学専修											
	西洋史学専修												
	総合心理科学科	心理科学専修											
文学言語学科	日本文学日本語学専修	若干名	10月29日(土)										
	英米文学英語学専修												
	フランス文学フランス語学専修 ドイツ文学ドイツ語学専修												
経済学部	—	10名						10月14日(金)	10月14日(金)	10月14日(金)	10月29日(土)	11月11日(金)	
商学部	—	15名											
人間福祉学部	社会福祉学科	4名											
	社会起業学科	3名											
	人間科学科	3名											
国際学部	国際学科	5名											
教育学部	教育学科	幼児教育学コース											20名
		初等教育学コース											10名
		教育科学コース											10名
総合政策学部 ^{*1}	総合政策学科	15名											
	メディア情報学科												
	都市政策学科												
	国際政策学科												
理学部	数理科学科	3名											
	物理・宇宙学科	3名											
	化学科	5名											
工学部	物質工学課程	5名											
	電気電子応用工学課程	3名											
	情報工学課程	5名											
	知能・機械工学課程	3名											
生命環境学部	生物科学科	5名											
	生命医科学科	生命医科学専攻	若干名										
		発生再生医科学専攻											
		医工学専攻											
環境応用化学科	5名												
建築学部	建築学科	7名	書類審査										

審査の結果、本学の求める学力等の水準に満たないと判断された場合、合格者数が募集人員を下回る場合があります。募集人員を満たさなかった場合、満たなかった定員分は他の入学試験で募集します。

※1 総合政策学部は学部一括で募集します。学科に所属するのは2年次からです。

2. 各学部募集要項

神学部

アドミッション・ポリシー

関西学院大学神学部は、1889年の関西学院創立と同時に設置された、最も古い伝統ある学部です。神学部はその設立時からキリスト教の伝道者育成を主要な目的として掲げています。1952年に新制大学の一学部として開設されてからも、学術的な質を高めつつ、高度な専門性を持つ伝道者・クリスチャンワーカーの育成に力を注いで来ました。

世界の動向を視野に入れ、21世紀における日本と世界のキリスト教宣教を担うためには、将来の伝道者・クリスチャンワーカーがしっかりしたキリスト教に関する専門的な知識を身につけるとともに、社会の諸現象への深い洞察力を持ち、他の諸分野と学問的な対話をする力を養う必要があります。

本学部では、このような趣旨に基づき、学力審査では十分にはかることのできなかった多彩な能力を評価するため学部特色入試を行います。この学部特色入試では、自分自身の考えを表現し、対話する能力を評価するとともに、キリスト教信仰に根ざして伝道者・クリスチャンワーカーとなろうとする志、社会での経験や異文化との出会い、自分らしい思考や資格を重んじています。高校生、社会人、外国人留学生や帰国生徒などの枠を越えて、広く志願者を募っています。

入学者選抜に際しては上述の趣旨にのっとり総合的に判断しますが、提出された書類・調査書及び講義・レポート課題によっておもにキリスト教理解を中心とした「知識・技能」と志望動機とを評価し、面接（口頭試問含む）によっておもに「思考力・判断力・表現力」と「主体性・多様性・協働性」を評価します。

募集人員

キリスト教伝道者コース 10名（社会人・外国人留学生・帰国生徒含む）

出願資格

関西学院大学神学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の(1)に該当し、さらに(2)の要件（A～D）のいずれかを満たし、所属する教会から推薦を受けた者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

- (1) キリスト者（出願時までにはバプテスマ〈洗礼〉を受けている者）で、将来、伝道者またはクリスチャンワーカーとなる志を持つ者。
※幼児洗礼を受けている場合は、信仰告白・堅信礼が必要
- (2) A. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2023年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2023年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
B. 社会人（高等学校もしくは中等教育学校を卒業し、2023年4月1日現在満22歳以上の者）。
C. 外国人留学生（次の条件①または②を満たす者）。
①外国籍を有し、外国における学校教育の12年の課程を修了した者および2023年3月31日までに修了見込みの者。
②上記①と同等以上の資格があると本学が認めた者。
D. 帰国生徒（次の条件①～③を満たす者）
①日本国籍を有する者、あるいは日本に永住する外国人（「永住者」）。
②国の内外を問わず、学校教育における12年以上の課程を2021年4月1日から2023年3月までに修了した者、または修了見込みの者。あるいは上記と同等以上の学力があると本学が認めた者。
③海外において外国の教育課程に基づく高等学校^{*}に継続して2学年以上在籍した者。
※日本の高等学校の第1学年から第3学年に相当する学校および学年を指す。

【注意事項】

- ① 授業を受けるに足る日本語能力を有していなければならない。
- ② 外国に設置された高等学校で、日本の学校教育法に準拠した教育を実施している学校（在外教育施設）に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けた期間とはみなさない。

- ③ 日本に設置されているインターナショナルスクール、ブリティッシュスクール、アメリカンスクール等の外国の学校に在籍した者については、その機関を外国において学校教育を受けた期間とはみなさない。
- ④ 高等学校卒業までに少なくとも12年の教育課程を基本とする国で、成績優秀者等が「飛び級」や「繰り上げ卒業」による通算修学年数が12年に満たず卒業した場合については出願を認める。
- ⑤ 原則として外国に設置されているインターナショナルスクール、ブリティッシュスクール、アメリカンスクール出身の帰国生徒は、英語圏（外国の教育機関で英語による教育を受けた者）からの帰国生徒とみなす。

提出書類

- (1) 調査書（厳封）（出願資格(2)A・B・Cの者）
- (2) 志望理由書
- (3) 自己推薦書
- (4) 活動実績報告書（出願資格(2)A・Cの者）
- (5) 資料説明表・添付資料
- (6) 教会推薦書・バプテスマ（洗礼）証明書（厳封）
- (7) 履歴および社会活動報告書（出願資格(2)Bの者）
- (8) 入学志願調書（外国人留学生用）（出願資格(2)Cの者）
- (9) 入学志願調書（帰国生徒用）（出願資格(2)Dの者）
- (10) 留学費用の支弁方法について（出願資格(2)Cの者）
- (11) 高校3年間の成績証明書（出願資格(2)Dの者）
- (12) 卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込証明書（出願資格(2)Dの者）
- (13) 外国学校在籍期間証明書【所定フォーム】（出願資格(2)Dの者）

審査方法

講義を受講後、レポート作成
面接審査（口頭試問含む）

審査日時・場所・合否発表

選考日 : 2022年10月22日(土)
 時間 : 10:00～10:45 講義受講
 10:45～11:30 レポート作成
 13:30～ 面接審査（口頭試問含む）
 講義のテーマ：新約聖書・ルカによる福音書15章「いなくなった息子のたとえ（放蕩息子の帰郷）」
 場所 : 西宮上ヶ原キャンパス 神学部校舎
 合否発表^{※1} : 11月11日(金) 午前9時

- ※1 合否発表日の当日に、合否通知書を受験者本人宛（出願時に登録した住所）に「速達」で発送します。そのため、合否通知書の到着は、合否発表日の翌日以降となります。また、受験生の便宜を考慮し、合否発表日の当日に合否結果を受験ポータルサイト UCARO 上で発表します。確認方法の詳細は、「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度」P.10をご参照ください。電話による合否に関する問い合わせには一切応じません。
- ・第一次審査合格者：通知書には入学手続書類も同封します。

(受験にあたっての注意事項)

「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度」P.7をご確認ください。

選考のポイント

神学部の学部特色入試では、高校生、社会人、帰国生徒などの枠を越えて、将来伝道者やキリスト教関係の仕事に従事することをめざして、神学部で学ぶ強い意志を持った志願者を求めています。そのため、まず第1に教会での経験や活動の実績と、伝道者・クリスチャンワーカーとなろうとする志を評価します。第2に、大学の講義を受講してその内容を理解し、それを自分の言葉で表現できることを評価します。このような経験や能力を持った学生を選考するために、次の審査過程を設けています。

提出書類について

教会推薦書・バプテスマ（洗礼）証明書と志望理由書において、これまでいかに積極的に教会に関わり、教会の支援を得て伝道者となる志を持ち、神学部を志願するに至ったか、いかに神学部での学びに対して積極的な取り組みがなされているかということに注目します。そして、志願者本人の個人的な決断だけではなく、推薦された教会がいかに責任を持って志願者を育て、支援しているかにも関心を持っています。

神学部を志願する気持ちが、志願者自身の経験や信仰生活の中でどのように育まれてきたのか、また今後の歩みの中でどのような意味を持つのかを知るために、自己推薦書を書いていただきます。

活動実績・社会活動報告書では、クラブ活動、ボランティア活動、語学力認定試験における実績や社会人として得た実績、資格などを評価します。様々な活動を通して何を学び、自己形成にどのように取り組んだかも大切です。

講義・レポートによる審査

新約聖書・ルカによる福音書15章「いなくなった息子のたとえ（放蕩息子の帰郷）」というテーマについての講義を受講してもらいます。その後講義内容についてレポートを書いてもらいます。講義内容の全体構造を理解しているか、個々のポイントを押さえているか、基本的知識を修得しているかを評価対象とします。

面接による審査

面接は複数の教員が1名の受験生に対して、20分程度の時間をかけて行います。

神学部の学部特別選抜入試では、神学部で学ぼうとする意欲、キリスト教への関心や将来的な展望を大切にしていますので、提出された書類に基づいてこれらの点についての面接を行います。

さらに、講義の理解を確認する質問を行います。すべての志願者共通の質問と各人のレポートの内容に応じた質問を用意しています。単に質問に答えることが求められているのではなく、対話能力を重視しています。

普段から、あらゆるジャンルの事柄に関心を持ち、自分の考えを本などとの対話を通して形成し、それを自分の言葉で表現することを心がけておいてください。教会生活を通して、自分の人生における信仰の意味、現代におけるキリスト教の意義について考えておくことも必要でしょう。

文学部

アドミッション・ポリシー

関西学院大学文学部は、本学のスクールモットーである“Mastery for Service（奉仕のための練達）”の精神を踏まえ、人間の本質を追究するために深い学識と広い視野を養う学びの場です。文化や歴史、心理、文学や言語の教育研究を通じて、人間存在の営みの本質や現代的・普遍的な課題を追究します。

本学部では、このような考えに基づいて、学部特色入学試験を実施します。この入学試験では、英語4技能の検定試験のスコアを用いることで一般学力試験と同等レベルの知識や技能を評価するとともに、論述・小論文形式での筆記審査、面接（口頭試問含む）を通じて、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力」「人間性」を多面的・多角的に評価し、本学部で学ぶにふさわしい意欲あふれる人を求めます。

募集人員

若干名

出願資格

関西学院大学文学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の条件すべてに該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2023年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2023年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (2) 本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）のスコア* CEFR B1レベル以上を有する者。
※文部科学省（平成30年3月）発表の『各資格・検定試験とCEFRとの対照表』に記載のあるもので、正規スコアとする。また、各民間試験運営機関が定める有効期限内のものに限る。詳しくは本学入試情報サイト（<https://www.kwansei.ac.jp/kgcefr>）をご確認ください。

提出書類

- (1) 調査書（厳封）
- (2) 自己推薦書
- (3) 学びの計画書
- (4) 英語資格・検定試験のスコア表もしくは合格証

審査方法

【第一次審査】

書類審査、筆記審査（英語題材論述方式、日本語小論文）の結果を総合的に評価します。

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

面接審査（口頭試問含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

審査日時・場所・合否発表

【第一次審査】

選考日：2022年9月24日(土)
時 間：10：00～11：30 英語題材論述方式
 13：00～14：30 日本語小論文
場 所：西宮上ヶ原キャンパス B号館
合否発表^{※1}：10月14日(金) 午前9時

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

選考日：2022年10月22日(土)
時 間：10：00～ 面接審査（口頭試問含む）
場 所：西宮上ヶ原キャンパス F号館
合否発表^{※1}：11月11日(金) 午前9時

- ※1 合否発表日の当日に、合否通知書を受験者本人宛（出願時に登録した住所）に「速達」で発送します。そのため、合否通知書の到着は、合否発表日の翌日以降となります。また、受験生の便宜を考慮し、合否発表日の当日に合否結果を受験ポータルサイト UCARO 上で発表します。確認方法の詳細は、「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度」P.10をご参照ください。電話による合否に関する問い合わせには一切応じません。
- ・第一次審査合格者：第二次審査に関する詳細は、通知書内もしくは同封する別紙にて知らせします。
 - ・第二次審査合格者：通知書には入学書類も同封します。

（受験にあたっての注意事項）

「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度」P. 7 をご確認ください。

経済学部

アドミッション・ポリシー

関西学院大学経済学部は、経済学の専門的知識や現実経済の背景にあるさまざまな文化や伝達手段を身につけることを通じて、社会に貢献し、その社会への貢献を通じて自分自身をも磨ける人間を育てることを目的としています。

大学教育の場を活気と創造性に満ちたものにするためには、個性ゆたかで活力ある学生を受け入れることで、学生たちの間に生き生きとした状況を作り出し、さらには大学教育そのものを活性化する必要があると考えています。経済学部が求めるのは、学問を通じて発揮される活力です。このような活力は、単に勉学においてだけではなく、生活全般にわたる人間としての働きのなかで培われるものです。そこで、経済学部の学部特色入学試験では、学校内外での様々な活動に積極的に取り組んだ経験を通じて培われた能力や人間性などを備え、かつ数学・英語について一定の学力を有した学生を募集します。

審査は書類審査・筆記審査・面接審査（口頭試問含む）を通じて、「主体性・多様性・協働性」「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を多面的・多元的に評価します。書類審査においては提出された書類や調査書に基づき、高等学校での学びや活動の成果から「主体性・多様性・協働性」などを中心に評価を行います。筆記審査においては日本語資料による読解・論述審査を行い「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を中心とした学力を評価します。面接（口頭試問含む）ではプレゼンテーションにより表現力・主体性などを評価しながら、上述の本学部で学ぶ能力や人間性などを中心に評価を行います。

募集人員

10名

出願資格

関西学院大学経済学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の条件すべてに該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2023年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2023年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (2) 次のa～cのすべてに該当する者。
 - a. 学校内外での様々な活動に積極的に取り組んだ経験を通じて入学後の学びに生かす意欲がある者。
なお、対象となる実績は、高校入学後(※)のものに限る。
※「学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、もしくは2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者」に該当する応募者は、出願資格(2)a.について、経済学部事務室に事前に問い合わせをすること。
 - b. 出願時までの数学全体の学習成績の状況が数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学Bを含めて5段階評価で4.0以上である者、もしくは実用数学技能検定2級以上の合格者。
 - c. 本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）のスコア*CEFR B1レベル以上を有する者。
※文部科学省（平成30年3月）発表の『各資格・検定試験とCEFRとの対照表』に記載のあるもので、正規スコアとする。また、各民間試験運営機関が定める有効期限内のものに限る。詳しくは本学入試情報サイト（<https://www.kwansei.ac.jp/kgcefr>）をご確認ください。

提出書類

- (1) 調査書（厳封）
- (2) 自己推薦書
- (3) 学びの計画書
- (4) 実用数学技能検定合格証及び個別成績票*
※出願資格(2)-bにおいて、実用数学技能検定所持級を用いる者のみ。
- (5) 英語資格・検定試験のスコア表もしくは合格証

審査方法

【第一次審査】

書類審査、筆記審査（日本語小論文）の結果を総合的に評価します。

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

面接審査（口頭試問・プレゼンテーション含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

《プレゼンテーションについて》

プレゼンテーションのテーマは、第一次審査合否発表日の午前9時に以下のURLにて発表します。

https://www.kwansei.ac.jp/s_economics/gakubu_tokushoku

上記URLから見る事が出来ない場合は、経済学部HPのニュースからご確認ください。

審査日時・場所・合否発表

【第一次審査】

選考日：2022年9月24日（土）

時 間：13：00～14：30 日本語小論文

場 所：西宮上ヶ原キャンパス B号館

合否発表^{*1}：10月14日（金） 午前9時

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

選考日：2022年10月22日（土）

時 間：10：00～ 面接審査（口頭試問・プレゼンテーション含む）

場 所：西宮上ヶ原キャンパス C号館（当日掲示）

合否発表^{*1}：11月11日（金） 午前9時

※1 合否発表日の当日に、合否通知書を受験者本人宛（出願時に登録した住所）に「速達」で発送します。そのため、合否通知書の到着は、合否発表日の翌日以降となります。また、受験生の便宜を考慮し、合否発表日の当日に合否結果を受験ポータルサイト UCARO 上で発表します。確認方法の詳細は、「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度」P.10をご参照ください。電話による合否に関する問い合わせには一切応じません。

- ・第一次審査合格者：第二次審査に関する詳細は、通知書内もしくは同封する別紙にて知らせします。
- ・第二次審査合格者：通知書には入学手続き書類も同封します。

（受験にあたっての注意事項）

「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度」P.7をご確認ください。

商学部

アドミッション・ポリシー

関西学院大学商学部の教育は、本学のスクールモットーである“Mastery for Service（奉仕のための練達）”の精神を踏まえ、真に創造的な能力を有するビジネスパーソンの育成（Fostering Creative Minds for Business）を理念としています。

この理念を実現するためには、本学の建学の精神を理解し、商学部で学びたいという強い意志を有するとともに、様々な経験や活動を通して豊かな人間性を身につけており、従来の学力審査では十分に捉えることのできない多彩な能力を有している生徒を迎え入れることが必要です。そこで、高度な資格を有する者、事業経営を志向する者、高等学校商業科等を卒業見込の者を対象として、それらの多彩な能力を多面的に評価する学部特色入学試験を実施します。

学部特色入学試験では、書類審査・筆記審査・面接審査を通じて、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」および「主体性・多様性・協働性」という学力三要素を多面的・多角的に評価します。具体的には、書類審査においては、提出された書類や調査書に基づき、高等学校での学びや活動の成果から「主体性・多様性・協働性」を中心に評価します。筆記審査においては、小論文試験により「知識・技能」および「思考力・判断力・表現力」を中心とした学力を評価します。さらに、面接審査においては、書類審査と筆記審査の結果を踏まえて、面接（口頭試問・プレゼンテーション含む）により商学部で学ぶ意欲を中心に総合的に評価を行います。

募集人員

15名（社会人含む）

出願資格

[高度な資格を有する者]

関西学院大学商学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の条件(1)(2)に該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

- (1) 次のAまたはBに該当する者。
 - A. 一般 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2023年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2023年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
 - B. 社会人 Aの条件を満たし、2023年4月1日現在満23歳以上で、出願時に2年以上同一の職業または職場に在籍したことがある者（2年以上の家事労働を含む）。
- (2) 次のa～eのいずれかに該当する者。
 - a. 日本商工会議所主催の簿記検定1級の合格者。
 - b. 公益社団法人全国経理教育協会主催の簿記検定上級の合格者。
 - c. 税理士試験の合格者（科目合格を含む）。
 - d. 公認会計士試験の合格者または短答式試験の合格者。
 - e. 情報処理推進機構が実施する情報処理技術者試験レベル3「応用情報技術者試験」以上の合格者。

[事業経営を志向する者]

関西学院大学商学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の(1)、(2)、(3)に該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

- (1) 次のAまたはBに該当する者。
 - A. 一般 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2023年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2023年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
 - B. 社会人 Aの条件を満たし、2023年4月1日現在満23歳以上で、出願時に2年以上同一の職業または職場に在籍したことがある者（2年以上の家事労働を含む）。
- (2) 事業承継候補者または起業志向者。
- (3) 英語資格・検定試験の合格証・スコア表の提出を必須とする（スコアは問わない）。

[高等学校商業科等を卒業見込みの者]

関西学院大学商学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の(1)(2)に該当する者。合格した場合は本学が入学することが条件となります。

- (1) 次の①～③のいずれかに該当する者。
 - ① 高等学校もしくは中等教育学校を2023年3月に卒業見込みの者。
 - ② 通常の課程による12年の学校教育を2023年3月に修了見込みの者。
 - ③ 2023年3月31日までに学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる見込みの者。
- (2) 次のa～dのすべてに該当する者。
 - a. 高等学校商業科（会計、情報、流通などを含む）を卒業見込みの者。
 - b. 高等学校入学時より第3学年1学期までの全体の学習成績の状況が4.3以上の者。
 - c. 全国商業高等学校協会英語検定1級または日本英語検定協会実用英語技能検定2級以上の合格者。
 - d. 日本商工会議所簿記検定2級^{*}以上、全国商業高等学校協会簿記実務検定第1級、全国商業高等学校協会情報処理検定第1級、情報処理技術者試験レベル2「基本情報技術者試験」以上のいずれかの合格者。
※ネット試験含む。

提出書類

[高度な資格を有する者]

- (1) 調査書（厳封）
- (2) 志望理由書
- (3) 活動実績報告書
- (4) 履歴および社会活動報告書（社会人資格者のみ）
- (5) 資料説明表・添付資料

[事業経営を志向する者]

- (1) 調査書（厳封）
- (2) 志望理由書
- (3) 活動実績報告書
- (4) 事業計画書
- (5) 履歴および社会活動報告書（社会人資格者のみ）
- (6) 資料説明表・添付資料
- (7) 家業状況を示す資料（事業承継の場合）
- (8) 英語資格・検定試験の合格証・スコア表

[高等学校商業科等を卒業見込みの者]

- (1) 調査書（厳封）
- (2) 志望理由書
- (3) 活動実績報告書
- (4) 資料説明表・添付資料

審査方法

【第一次審査】

[高度な資格を有する者]

書類審査

[事業経営を志向する者]

書類審査、筆記審査（小論文）

[高等学校商業科等を卒業見込みの者]

書類審査

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

[高度な資格を有する者]

面接審査（口頭試問含む）

[事業経営を志向する者]

面接審査（口頭試問・プレゼンテーション含む）

[高等学校商業科等を卒業見込みの者]

面接審査（口頭試問含む）

審査日時・場所・合否発表

[高度な資格を有する者]・[高等学校商業科等を卒業見込みの者]

【第一次審査】

合否発表^{*1}：2022年10月14日(金) 午前9時

※審査は書類審査のみです。

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

選考日：2022年10月22日(土)

時 間：9：30～ 面接審査(口頭試問含む)

場 所：西宮上ヶ原キャンパス 商学部本館(会場は、当日商学部本館正面入口に掲示します)

合否発表^{*1}：11月11日(金) 午前9時

[事業経営を志向する者]

【第一次審査】

選考日：2022年9月24日(土)

時 間：10：00～11：30 小論文

場 所：西宮上ヶ原キャンパス 商学部本館(会場は、当日商学部本館正面入口に掲示します)

合否発表^{*1}：10月14日(金) 午前9時

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

選考日：2022年10月22日(土)

時 間：9：30～ 面接審査(口頭試問・プレゼンテーション含む)

場 所：西宮上ヶ原キャンパス 商学部本館(会場は、当日商学部本館正面入口に掲示します)

合否発表^{*1}：11月11日(金) 午前9時

- ※1 合否発表日の当日に、合否通知書を受験者本人宛(出願時に登録した住所)に「速達」で発送します。そのため、合否通知書の到着は、合否発表日の翌日以降となります。また、受験生の便宜を考慮し、合否発表日の当日に合否結果を受験ポータルサイト UCARO 上で発表します。確認方法の詳細は、「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度」P.10をご参照ください。電話による合否に関する問い合わせには一切応じません。
- ・第一次審査合格者：第二次審査に関する詳細は、通知書内もしくは同封する別紙にて知らせします。
 - ・第二次審査合格者：通知書には入学手続書類も同封します。

(受験にあたっての注意事項)

「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度」P.7をご確認ください。

人間福祉学部

アドミッション・ポリシー

人間福祉学部は、関西学院大学のなかで伝統のある「社会福祉」の分野をさらに進化させ、「人間そのもの」そして「その生活環境としての社会」について理解を深め、よりよい社会の実現をめざして学ぶ学際的分野をテーマとする実学志向の学部です。

社会福祉学科では、社会的支援の必要な人の自立や自己実現への支援、社会福祉に関する政策や実践を学び、未来の社会福祉を担うソーシャルワーカーとしてリーダーシップを発揮できる人、社会起業学科では、国際的な視点とコミュニケーション能力を養い、地域社会や国際社会に貢献できる行動力と知識を身につけ、社会起業とともに企業、自治体、NPO・NGO、国際機関などで社会のあり方を提案できる人、人間科学科では、人間を「こころ（スピリチュアリティ）」と「身体」の両面からとらえ、「こころ」や「身体」を病む人や悲しみの中にある人に寄り添い、人々のQOL（いのちの質・生活の質）を支える人を育成します。

学部特色入試では、基礎的な学力に加えて、社会貢献活動、文化・芸術活動の実績、体験・経験、創造力、能力・資格、リーダーシップなどで特色を持つ者、豊かな人間性と学ぶ意欲を持ち、誰ひとり取り残さない社会をめざす者を積極的に受け入れます。

審査は書類審査・筆記審査・面接審査を通じて、学力「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を多面的・多角的に評価します。書類審査においては提出された書類や調査書に基づき、高等学校での学びや活動の成果から「主体性・多様性・協働性」などを中心に評価を行います。筆記審査においては日本語資料による読解・論述審査、英語資料による読解・論述審査を行い「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を中心にとした学力を評価します。さらに面接審査においては上述の本学部で学ぶ意欲を中心に総合的に評価を行います。

募集人員

社会福祉学科	4名
社会起業学科	3名
人間科学科	3名

出願資格

関西学院大学人間福祉学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の(1)、(2)、(4)のすべてに該当する者。なお人間科学科においては(3)にも該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2023年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2023年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (2) 次の出願資格該当番号①～⑤のいずれか1つについてアピールができる者（ただし、括弧内は例示であり、それと同等またはそれ以上の実績や能力があると自己評価する場合も該当するものとする）。なお、対象となる実績は、高等学校入学後の実績に限る。
 - ①実績評価（文化・芸術活動、社会貢献活動〈ボランティア活動、地域活動など〉などにおいて優れた実績を持つ。ただし、スポーツの競技実績は除く）
 - ②体験・経験評価（他の生徒とは異なった貴重な体験・経験や、SDGsにかかわる活動に取り組んだ体験・経験、海外における異文化交流の体験・経験、国内における農村文化交流の体験・経験、社会福祉に携わった体験・経験など）
 - ③創造力評価（よりよい社会の提唱に関わる起業プランやプロジェクト案を持つ。例えば、[児童を犯罪から守るためのコミュニティづくり] や、[高齢者や障害を持つ人にやさしいまちづくり] など）
 - ④能力・資格評価（語学検定などの資格を有する、または高度な技術や資格を有する。例えば、スピーチコンテスト入賞、TOEFL[®]テスト、中国語検定、簿記検定、介護福祉士もしくは保育士の資格など）
 - ⑤リーダーシップ評価（学校生活や学外・コミュニティの活動などにおいて、リーダーシップを発揮した）

(3) 人間科学科を志望する場合に特に求められる要件

人間理解に対し、特にこころ（スピリチュアリティ）の視点からのアプローチに興味がある者（具体的には、死生学、悲嘆学、生命倫理学などの授業やフィールドワークを通して、人生の意味やいのちの尊厳、こころのあり方などに関わる理論や実践を学ぶことを希望し、その領域での研究や活動に関心があるなど）*。

※詳細は、人間福祉学部人間科学科ホームページの『人間科学科で学ぶ「こころ（スピリチュアリティ）」について』（https://www.kwansei.ac.jp/s_hws/s_hws_009853.html）をご確認ください。

(4) 本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）のスコア*CEFR B1レベル以上を有する者。

※文部科学省（平成30年3月）発表の『各資格・検定試験とCEFRとの対照表』に記載のあるもので、正規スコアとする。また、各民間試験運営機関が定める有効期限内のものに限る。詳しくは本学入試情報サイト（<https://www.kwansei.ac.jp/kgcefr>）をご確認ください。

提出書類

- (1) 調査書（厳封）
- (2) 自己推薦書
- (3) 学びの計画書
- (4) 資料説明表・添付資料
- (5) 英語資格・検定試験のスコア表もしくは合格証

審査方法

【第一次審査】筆記審査（英語論述審査、日本語小論文）の結果をもとに評価します。

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

面接審査（個人面接・口頭試問含む）を行い、提出書類および第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

審査日時・場所・合否発表

【第一次審査】

選考日：2022年9月24日（土）

時 間：10：00～11：00 英語論述審査

13：00～14：30 日本語小論文

場 所：西宮上ヶ原キャンパス B号館

合否発表*1：10月14日（金） 午前9時

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

選考日：2022年10月22日（土）

時 間：10：00～ 面接審査（個人面接・口頭試問含む）

場 所：西宮上ヶ原キャンパス G号館（当日掲示）

合否発表*1：11月11日（金） 午前9時

※1 合否発表日の当日に、合否通知書を受験者本人宛（出願時に登録した住所）に「速達」で発送します。そのため、合否通知書の到着は、合否発表日の翌日以降となります。また、受験生の便宜を考慮し、合否発表日の当日に合否結果を受験ポータルサイト UCARO 上で発表します。確認方法の詳細は、「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度」P.10をご参照ください。電話による合否に関する問い合わせには一切応じません。

- ・第一次審査合格者：第二次審査に関する詳細は、通知書内もしくは同封する別紙にて知らせします。
- ・第二次審査合格者：通知書には入学手続書類も同封します。

（受験にあたっての注意事項）

「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度」P.7をご確認ください。

国際学部

アドミッション・ポリシー

関西学院大学国際学部では、「国際性の涵養」という教育・研究上の理念を達成するため、「国際事情に関する課題の理解と分析」を教育・研究上の目的としています。その目的の達成を通じて、「国際性」（世界理解、国際理解のための能力）と「人間性」を備えた世界市民として、国際的なビジネス・市民社会で活躍できる人材の養成をめざしています。その教育・研究上の目的は、学生が高い外国語能力を習得し、世界の各地域を様々な角度（特に人文・社会科学の観点）から理解し、分析できるようになることです。

本学部では、このような教育・研究上の理念・目的に基づいて、学部特色入学試験を実施します。この入学試験では、本学部に強い関心と学習意欲を持ち、高い中国語・朝鮮語能力を有する人、文化・芸術活動に関して秀でた経験を有する人、社会人を対象として、従来的一般学力試験では判断することができない多様な経験、活動を通じて身につけた豊かな人間性、将来性、可能性、能力を多面的に、積極的に評価します。

審査は書類審査・筆記審査・面接審査（口頭試問含む）を通じて、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を多面的・多元的に評価します。書類審査においては提出された書類や調査書に基づき、高等学校での学びや活動の成果から「主体性・多様性・協働性」などを中心に評価を行います。筆記審査においては日本語資料による読解・論述審査、英語資料による読解・論述審査を行い「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を中心とした学力を評価します。さらに面接審査（口頭試問含む）においては上述の本学部で学ぶ意欲を中心に総合的に評価を行います。

募集人員

5名（社会人含む）

出願資格

関西学院大学国際学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の出願資格該当番号①～③のいずれか1つにおいて、掲げる条件すべてに該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

- ① 中国語・朝鮮語能力重視方式 a／b
- ② 文化・芸術活動方式 a／c
- ③ 社会人方式 d

- a. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2023年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2023年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- b. 中国語または朝鮮語の検定試験において高い水準の資格、得点を有する者。
- c. 高等学校入学後に文化・芸術活動の分野において、競技会やコンクール・展覧会などで入賞するなどの優れた実績を有する者。
※スポーツの競技実績やボランティア活動は、文化・芸術活動の対象には含まない。
- d. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業し、2023年4月1日現在満23歳以上の者で、入学時に2年以上同一の職業または職場に在籍していた者（2年以上の家事労働を含む）。

提出書類

- (1) 調査書（厳封）
- (2) 志望理由書
- (3) 自己推薦書
- (4) 資料説明表・添付資料
- (5) 履歴および社会活動報告書（社会人資格者のみ）

※すべての活動や実績について、客観的な証明を提出してください。
証明する資料が無い場合、その活動を評価対象とはしません。

審査方法

【第一次審査】

書類審査、筆記審査（英語論述審査、日本語小論文）の結果を総合的に評価します。

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

面接審査（口頭試問含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

審査日時・場所・合否発表

【第一次審査】

選考日：2022年9月24日（土）

時 間：10：00～11：00 英語論述審査

13：00～14：30 日本語小論文

場 所：西宮上ヶ原キャンパス B号館

合否発表^{*1}：10月14日（金） 午前9時

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

選考日：2022年10月22日（土）

時 間：10：00～13：00頃に実施 面接審査（口頭試問含む） ※詳細は第一次審査合格通知書に記載

場 所：西宮上ヶ原キャンパス G号館（国際学部／IS棟）（当日指示）

合否発表^{*1}：11月11日（金） 午前9時

※1 合否発表日の当日に、合否通知書を受験者本人宛（出願時に登録した住所）に「速達」で発送します。そのため、合否通知書の到着は、合否発表日の翌日以降となります。また、受験生の便宜を考慮し、合否発表日の当日に合否結果を受験ポータルサイト UCARO 上で発表します。確認方法の詳細は、「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度」P.10をご参照ください。電話による合否に関する問い合わせには一切応じません。

・第一次審査合格者：第二次審査に関する詳細は、通知書内もしくは同封する別紙にて知らせします。

・第二次審査合格者：通知書には入学手続書類も同封します。

（受験にあたっての注意事項）

「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度」P.7をご確認ください。

教育学部

アドミッション・ポリシー

教育学部は、「子ども理解」を基本的な教育理念として、学校教育及び保育の現場で活躍する「教育者」、広く社会で子どもを育てる活動に関わり、またそうした活動を支援できる「教育者」を養成することを目的としています。そのため、「実践力」「教育力」「人間力」など「教育者」に求められる資質をさらに伸ばそうとする意志をもつ者を受け入れることを基本方針としています。具体的には、以下のような者を受け入れます。

- 人間・社会に対する幅広い関心を持ち、教育・保育現場などで学びと育ちを支える資質を身につけようとする意欲をもつ者。
- 高等教育に相応しい学力を持ち、主体的に問題を発見し、その問題解決に実践的に取り組もうとする意欲をもつ者。
- 多様な価値観への理解・共感をもち、相互に人間的な成熟へと向かうことが期待できる者。
- 関西学院のスクール・モットーである「Mastery for Service（奉仕のための練達）」という精神を体現しようとする意欲をもつ者。

以上を募集方針の要素として、本学への入学・学修を第一希望とし、将来「教育者」になることへの強い目的意識と適性をもつ者を対象とした学部特色入学試験を実施します。本入学試験では、①「教育者」に求められる知識・技能を学修する確かな学力、②主体性をもって自らの知識や経験を「教育」に活かす思考力と判断力、③子どもの学びと育ちの本質をとらえて関わる表現力、④多文化共生社会における子どもの学びと育ちを支えるための豊かな人間性、以上の4点を特に重視します。こうした適性をもち、将来教育・保育の現場で専門職として社会に貢献しようとする強い熱意とビジョンを持つ学生を求めます。

募集人員

幼児教育学コース	：20名
初等教育学コース	：10名
教育科学コース	：10名

出願資格

関西学院大学教育学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の(1)、(2)、(3)、(4)に該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

(1) 次のAまたはBに該当する者。

A. 一般

高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2023年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2023年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

B. 社会人

高等学校もしくは中等教育学校を卒業し、2023年4月1日現在満23歳以上の者で、入学時に2年以上同一の職業または職場に在籍していた者（2年以上の家事労働を含む）。

(2) 将来、教員や保育士となる強い意志を有する者。

(3) 本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）のスコア* CEFR B1レベル以上を有する者

* 文部科学省（平成30年3月）発表の『各資格・検定試験とCEFRとの対照表』に記載のあるもので、正規スコアとする。また、各民間試験運営機関が定める有効期限内のものに限る。詳しくは本学入試情報サイト（<https://www.kwansei.ac.jp/kgcefr>）をご確認ください。

(4) 次の出願資格該当番号①～⑤のいずれか1つに該当し、その実績・経験等を入学後の学びに生かす意欲がある者。なお、対象となる実績は、高校入学後の実績に限る。

①学術活動、芸術活動、スポーツ活動、継続的な社会貢献活動（ボランティア活動、地域活動など）において優れた実績を有する者。

②高度な技術や資格を有する者（語学検定、数学検定、簿記検定、歴史能力検定、地図地理検定など）。

③高等学校の学内外で部活動、生徒会活動、コミュニティーでの活動などにおいて、リーダーシップを発揮した者、指導的役割を果たした者。

④海外での留学経験、国内外での継続的な国際交流経験があるなど、豊かな国際的感覚を有する者。

⑤社会における実務経験を有する者（社会人資格者）。

提出書類

(1) 調査書（厳封）

(2) 自己推薦書

(3) 学びの計画書

(4) 資料説明表・添付資料

(5) 英語資格・検定試験のスコア表もしくは合格証

(6) 履歴および社会活動報告書（出願資格Bの者）（社会人資格者のみ）

※すべての活動や実績について、客観的な証明を提出してください。

証明する資料がない場合、その活動を評価対象とはしません。

審査方法

【第一次審査】

書類審査、筆記審査（英語論述審査、課題小論文審査）の結果を総合的に評価します。

※本学が指定する英語資格・検定試験のスコア*CEFR B2レベル以上を有する者は英語題材論述方式を免除します。

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

面接審査（口頭試問・プレゼンテーション、グループディスカッション含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

*文部科学省（平成30年3月）発表の『各資格・検定試験とCEFRとの対照表』に記載のあるもので、正規スコアとする。また、各民間試験運営機関が定める有効期限内のものに限る。詳しくは本学入試情報サイト（<https://www.kwansei.ac.jp/kgcefr>）をご確認ください。

審査日時・場所・合否発表

【第一次審査】

選考日：2022年9月24日（土）

時 間：10：00～11：00 英語論述審査

13：00～14：30 課題小論文審査

場 所：西宮上ヶ原キャンパス B号館

合否発表^{*1}：10月14日（金） 午前9時

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

選考日：2022年10月29日（土）

時 間：第一次審査合格者に送付する「第二次審査のご案内」にてお知らせします。

場 所：西宮聖和キャンパス

合否発表^{*1}：11月11日（金） 午前9時

※1 合否発表日の当日に、合否通知書を受験者本人宛（出願時に登録した住所）に「速達」で発送します。そのため、合否通知書の到着は、合否発表日の翌日以降となります。また、受験生の便宜を考慮し、合否発表日の当日に合否結果を受験ポータルサイト UCARO 上で発表します。確認方法の詳細は、「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度」P.10をご参照ください。電話による合否に関する問い合わせには一切応じません。

- ・第一次審査合格者：第二次審査に関する詳細は、通知書内もしくは同封する別紙にてお知らせします。
- ・第二次審査合格者：通知書には入学手続書類も同封します。

（受験にあたっての注意事項）

「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度」P.7をご確認ください。

選考のあらまし

教育学部 学部特色入学試験では、将来、教員や保育士となる強い意志を有する学生を求めています。したがって、選考も高校時代の活動がどのように志望動機と結びつき、そして大学において発展させていけるかという点に重きをおいています。

【第一次審査】（全コース共通）

■評価ポイント

〈書類審査〉

「自己推薦書」「学びの計画書」では、出願動機、入学後の学修や大学生活への抱負、また卒業後にどのような進路を希望しているか等を確認します。

「資料説明表・添付資料」では、高校時代の単なる活動実績だけでなく、活動や経験が教育学部を志望するにあたってどのように活かされているか、それが教育学部の求める姿勢と合致しているかを審査します。

〈筆記審査〉

課題小論文および英語論述審査においては大学で学ぶ上での基礎的な学力、理解力や文章表現力を確認することを主眼におきます。

【第二次審査】

■評価ポイント

〈面接審査〉

「グループディスカッション」では、主体性、思考力・判断力、表現力、多様性、協調性を評価します。1グループ4～5名の受験生が与えられたテーマにより約15分間のディスカッションを行い、教員2名が審査します。

「個人面接」では1名の受験生に対して、教員2名が提出された書類を精読した上で、面接を行います。なお、プレゼンテーションに関する詳細は、第一次審査の合格通知に同封します。

これらに書類審査と筆記審査を加味し、総合的に評価します。

総合政策学部

アドミッション・ポリシー

現代社会は、環境破壊や資源・人口問題、国際紛争など多くの深刻な問題をかかえており、各国政府や国際機関、非政府組織、民間団体などさまざまな組織や団体が、問題の解決をめざしています。関西学院大学総合政策学部では、“Think globally. Act locally.”（地球規模で考え、足元から行動せよ）をモットーに、こうした地球規模の問題に対する適切な解決策としての政策を打ち出すために、幅広い学問領域を結集させ、総合的に追究しています。総合政策学部が求めている学生像は、現実世界の問題に対してして明確な問題意識をもち、解決に向けた取り組みによって、人々がより幸福に暮らすことのできる社会の実現に貢献しようとする学生です。総合政策学部では、このような学生は少なくとも次のような能力を備えていなければならないと考えています。1つ目は、現実世界の問題を解決したいという志と情熱を持っていることです。2つ目は、複雑に入り組んだ現実世界の問題を解きほぐし、その中から具体的な課題を発見・抽出するための想像力と論理的な思考力です。3つ目は、自らの考えや意見、政策提案を的確に表現し、伝達するための発信型のコミュニケーション能力です。総合政策学部では、第一次審査として読解・論述審査を行い、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を有しているかを評価します。第二次審査では面接（口頭試問含む）およびプレゼンテーション等によって、提出された書類も併せて活用しながら「学びに向かう力・人間性」について評価を行います。

募集人員

総合政策学科	} 合わせて15名
メディア情報学科	
都市政策学科	
国際政策学科	

※学部一括で募集します。学科に所属するのは2年次からです。

出願資格

関西学院大学総合政策学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の条件すべてに該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2023年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2023年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (2) 本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）のスコア*CEFR B1レベル以上を有する者。
※文部科学省（平成30年3月）発表の『各資格・検定試験とCEFRとの対照表』に記載のあるもので、正規スコアとする。また、各民間試験運営機関が定める有効期限内のものに限る。詳しくは本学入試情報サイト（<https://www.kwansei.ac.jp/kgcefr>）をご確認ください。

提出書類

- (1) 調査書（厳封）
- (2) 自己推薦書
- (3) 学びの計画書
- (4) 英語資格・検定試験のスコア表もしくは合格証

審査方法

【第一次審査】

書類審査、筆記審査（英語論述審査、日本語小論文）の結果を総合的に評価します。

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

面接審査（口頭試問・プレゼンテーション含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

《プレゼンテーションについて》

プレゼンテーションのテーマは、第一次審査合格発表日の午後1時に以下のURLにて発表します。

URL：https://www.kwansei.ac.jp/s_policy/tokusyoku

審査日時・場所・合否発表

【第一次審査】

選考日：2022年9月24日（土）

時 間：10：00～11：30 英語論述審査

13：00～14：30 日本語小論文

場 所：西宮上ヶ原キャンパス B号館

合否発表^{※1}：10月14日（金） 午前9時

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

選考日：2022年10月29日（土）

時 間：第一次審査合格通知書にてお知らせします。

場 所：神戸三田キャンパス ※詳細は、第一次審査合格通知書にてお知らせします。

審査方法：面接審査（口頭試問・プレゼンテーション含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

合否発表^{※1}：11月11日（金） 午前9時

※1 合否発表日の当日に、合否通知書を受験者本人宛（出願時に登録した住所）に「速達」で発送します。そのため、合否通知書の到着は、合否発表日の翌日以降となります。また、受験生の便宜を考慮し、合否発表日の当日に合否結果を受験ポータルサイト UCARO 上で発表します。確認方法の詳細は、「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度」P.10をご参照ください。電話による合否に関する問い合わせには一切応じません。

- ・第一次審査合格者：第二次審査に関する詳細は、通知書内もしくは同封する別紙にてお知らせします。
- ・第二次審査合格者：通知書には入学手続書類も同封します。

（受験にあたっての注意事項）

「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度」P.7をご確認ください。

理学部

アドミッション・ポリシー

本学のスクールモットーである“Mastery for Service（奉仕のための練達）”の理念のもと、自然科学の基礎をしっかりと学び、それらを応用に生かしていく能力を養いたいと考えている若者たち、本学の建学の精神を背景にして、人格形成、自己の確立に努め、自然科学の知識や能力に優れているだけでなく、人間として深みのある科学者や技術者になりたいと考えている若者たち、そのような人々を対象に学部特色入試を実施します。

関西学院大学理学部学部の目標のひとつである「より良い社会の実現」のための一大研究拠点の構成員として、学部の理念に賛同し、ここで学ぶ意欲を強く持つ学生を求めます。

学部特色入試とは、高等学校までに学んだ基礎的な知識、技能、思考力を備え、それに加えて「学びに向かう力・人間性」を持った学生を評価する入試です。また、入学後必要な数学、理科の基礎知識を問う筆記試験を実施し「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を中心に評価し、書類審査の結果と合わせた総合評価による一次審査を行います。二次審査（面接（口頭試問含む））は、「思考力・判断力・表現力」を確認するとともに、学問領域を探究していこうとする力や意欲を総合的に評価します。

募集人員

数理科学科	3名
物理・宇宙学科	3名
化学科	5名

出願資格

関西学院大学理学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の条件すべてに該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2023年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2023年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (2) 高等学校入学時より第3学年1学期まで（2学期制の高等学校に在学している場合は、第2学年末まで）の全体の学習成績の状況が3.8以上の者。
- (3) 高等学校卒業時において以下の科目を履修済みであること。

『数学』は数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学Bの「数列」「ベクトル」を履修していること。

『理科』の履修は以下のとおり。

数理科学科	: 「物理基礎、物理」「化学基礎、化学」「生物基礎、生物」のうち、いずれか1領域を履修していること。
物理・宇宙学科	: 「物理基礎、物理」の履修および「化学基礎、化学」「生物基礎、生物」のうち1領域、計2領域以上を履修していること。
化学科	: 「化学基礎、化学」の履修および「物理基礎、物理」「生物基礎、生物」のうち1領域、計2領域以上を履修していること。

- (4) 本学が指定する英語資格・検定試験（4技能）のスコア* CEFR A2レベル以上を有する者。
※文部科学省（平成30年3月）発表の『各資格・検定試験とCEFRとの対照表』に記載のあるもので、正規スコアとする。また、各民間試験運営機関が定める有効期限内のものに限る。
詳しくは本学入試情報サイト（<https://www.kwansei.ac.jp/kgcefr>）をご確認ください。

その他

大学入学共通テストを受験することが望ましい。

<入学までの学びについて>

本学部では、各種入試合格者に対して入学前課題を課しています。入学前課題は、数学や理科に関する課題であり、入学までの期間を有意義に過ごしていただき、本学部生として順調にスタートしていただくことを願って実施しています。

また、大学入試センターが主催する「大学入学共通テスト」は、大学に入ってから必要となる基礎となる知識・技能や思考力、判断力、表現力を問うものです。大学教育を就学するうえで必要なテストであると考えますので、ぜひ受験されることを望みます。

提出書類

- (1) 調査書（厳封）
- (2) 志望理由書
- (3) 自己推薦書
- (4) 英語資格・検定試験の合格証・スコア表

審査方法

【第一次審査】

筆記審査

論述審査（数学）

論述審査（理科）物理・化学・生物より出願時に1科目を選択

※ただし、「物理・宇宙学科」「化学科」は生物を選択できない

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

面接審査（口頭試問含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

<第一次審査とは>

論述審査は、本学部学科で学ぶうえで必要な理系科目の教科・科目に関する知識・理解力を問う記述式の出題です。そこから「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価します。

<第二次審査とは>

面接審査（口頭試問含む）では、提出された書類により「志望の理由」や「学ぶ意欲」および「学びたい専門分野」等について質疑応答を行い、志願者の「思考力・表現力」「主体性」を評価します。

審査日時・場所・合否発表

【第一次審査】

選考日：2022年9月24日（土）

時 間：10：00～10：50 論述審査（数学）

13：00～13：50 論述審査（理科）物理、化学、生物より出願時に1科目を選択

※ただし、「物理・宇宙学科」「化学科」は生物を選択できない

場 所：西宮上ヶ原キャンパス B号館

合否発表^{*1}：10月14日（金） 午前9時

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

選考日：2022年10月29日（土）

時 間：第一次審査合格通知書にてお知らせします。

場 所：神戸三田キャンパス ※詳細は、第一次審査合格通知書にてお知らせします。

審査方法：面接審査（口頭試問含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

合否発表^{*1}：11月11日（金） 午前9時

※1 合否発表日の当日に、合否通知書を受験者本人宛（出願時に登録した住所）に「速達」で発送します。そのため、合否通知書の到着は、合否発表日の翌日以降となります。また、受験生の便宜を考慮し、合否発表日の当日に合否結果を受験ポータルサイト UCARO 上で発表します。確認方法の詳細は、「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度」P.10をご参照ください。電話による合否に関する問い合わせには一切応じません。

・第一次審査合格者：第二次審査に関する詳細は、通知書内もしくは同封する別紙にてお知らせします。

・第二次審査合格者：通知書には入学手続書類も同封します。

（受験にあたっての注意事項）

「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度」P.7をご確認ください。

工学部

アドミッション・ポリシー

本学のスクールモットーである“Mastery for Service（奉仕のための練達）”の理念のもと、自然科学の基礎をしっかりと学び、それらを応用に生かしていく能力を養いたいと考えている若者たち、本学の建学の精神を背景にして、人格形成、自己の確立に努め、自然科学の知識や能力に優れているだけでなく、人間として深みのある科学者や技術者になりたいと考えている若者たち、そのような人々を対象に学部特色入試を実施します。

関西学院大学理学系学部の目標のひとつである「より良い社会の実現」のための一大研究拠点の構成員として、学部の理念に賛同し、ここで学ぶ意欲を強く持つ学生を求めます。

学部特色入試とは、高等学校までに学んだ基礎的な知識、技能、思考力を備え、それに加えて「学びに向かう力・人間性」を持った学生を評価する入試です。また、入学後必要な数学、理科の基礎知識を問う筆記試験を実施し「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を中心に評価し、書類審査の結果と合わせた総合評価による一次審査を行います。二次審査（面接（口頭試問含む））は、「思考力・判断力・表現力」を確認するとともに、学問領域を探究していこうとする力や意欲を総合的に評価します。

募集人員

物質工学課程	5名
電気電子応用工学課程	3名
情報工学課程	5名
知能・機械工学課程	3名

出願資格

関西学院大学工学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の条件すべてに該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2023年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2023年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (2) 高等学校入学時より第3学年1学期まで（2学期制の高等学校に在学している場合は、第2学年末まで）の全体の学習成績の状況が3.8以上の者。
- (3) 高等学校卒業時において以下の科目を履修済みであること。
『数学』は数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学Bの「数列」「ベクトル」を履修していること。
『理科』の履修は以下のとおり。

全課程：「物理基礎、物理」「化学基礎、化学」「生物基礎、生物」のうち、いずれか1領域を履修していること。

- (4) 本学が指定する英語資格・検定試験のスコア※ CEFR A2レベル以上を有する者。
※文部科学省（平成30年3月）発表の『各資格・検定試験とCEFRとの対照表』に記載のあるもので、正規スコアとする。また、各民間試験運営機関が定める有効期限内のものに限る。
詳しくは本学入試情報サイト（<https://www.kwansei.ac.jp/kgcefr>）をご確認ください。

その他

大学入学共通テストを受験することが望ましい。

<入学までの学びについて>

本学部では、各種入試合格者に対して入学前課題を課しています。入学前課題は、数学や理科に関する課題であり、入学までの期間を有意義に過ごしていただき、本学部生として順調にスタートしていただくことを願って実施しています。

また、大学入試センターが主催する「大学入学共通テスト」は、大学に入ってから必要となる基礎となる知識・技能や思考力、判断力、表現力を問うものです。大学教育を就学するうえで必要なテストであると考えますので、ぜひ受験されることを望みます。

提出書類

- (1) 調査書（厳封）
- (2) 志望理由書
- (3) 自己推薦書

(4) 英語資格・検定試験の合格証・スコア表

なお、工学部情報工学課程は、「自己推薦書」に代わるものとして、作品等の提出も可能とする。その提出方法等については、以下を参照してください。

情報工学課程の作品等の提出方法とその評価について

自ら制作した映像/CG、音楽、Web コンテンツ、アプリケーションなどに関する提出物がある場合、それを含めた総合的な評価を行います。

制作物を提出する場合、CD-R/DVD-R 1枚以下に示すファイルを Windows または macOS で可読な形式で格納して出願時に提出して下さい。

面接時に制作物の実演（デモ）を行うことは可能ですが、必要な機材などは各自で準備して下さい。

- a. 自ら制作したコンテンツ、プログラムあるいは自ら関わったプロジェクトの成果物について、動作の様子を示す映像（mpg, mpeg, mp4 のうちいずれかの形式）
- b. 制作物のコンセプト、制作の背景・方法・過程を記した PDF ファイル。プロジェクトなどグループ制作の場合は自らの役割や制作範囲を明確に記述すること。

審査方法

【第一次審査】

筆記審査 論述審査（数学）

論述審査（理科）物理・化学・生物より出願時に1科目を選択

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

面接審査（口頭試問含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

<第一次審査とは>

論述審査は、本学部課程で学ぶうえで必要な理系科目の教科・科目に関する知識・理解力を問う記述式の出題です。そこから「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価します。

<第二次審査とは>

面接審査（口頭試問含む）では、提出された書類により「志望の理由」や「学ぶ意欲」および「学びたい専門分野」等について質疑応答を行い、志願者の「思考力・表現力」「主体性」を評価します。

審査日時・場所・合否発表

【第一次審査】

選考日：2022年9月24日（土）

時 間：10：00～10：50 論述審査（数学）

13：00～13：50 論述審査（理科）物理、化学、生物より出願時に1科目を選択

場 所：西宮上ヶ原キャンパス B号館

合否発表^{*1}：10月14日（金）午前9時

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

選考日：2022年10月29日（土）

時 間：第一次審査合格通知書にてお知らせします。

場 所：神戸三田キャンパス ※詳細は、第一次審査合格通知書にてお知らせします。

審査方法：面接審査（口頭試問含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

合否発表^{*1}：11月11日（金）午前9時

※1 合否発表日の当日に、合否通知書を受験者本人宛（出願時に登録した住所）に「速達」で発送します。そのため、合否通知書の到着は、合否発表日の翌日以降となります。また、受験生の便宜を考慮し、合否発表日の当日に合否結果を受験ポータルサイト UCARO 上で発表します。確認方法の詳細は、「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度」P.10をご参照ください。電話による合否に関する問い合わせには一切応じません。

- ・第一次審査合格者：第二次審査に関する詳細は、通知書内もしくは同封する別紙にてお知らせします。
- ・第二次審査合格者：通知書には入学手続書類も同封します。

（受験にあたっての注意事項）

「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度」P.7をご確認ください。

生命環境学部

アドミッション・ポリシー

本学のスクール・モットーである“Mastery for Service (奉仕のための練達)”の理念のもと、自然科学の基礎をしっかりと学び、それらを応用に生かしていく能力を養いたいと考えている若者たち、本学の建学の精神を背景にして、人格形成、自己の確立に努め、自然科学の知識や能力に優れているだけでなく、人間として深みのある科学者や技術者になりたいと考えている若者たち、そのような人々を対象に学部特別選抜入試を実施します。

関西学院大学理学系学部の目標のひとつである「より良い社会の実現」のための一大研究拠点の構成員として、学部の理念に賛同し、ここで学ぶ意欲を強く持つ学生を求めます。

学部特別選抜入試とは、高等学校までに学んだ基礎的な知識、技能、思考力を備え、それに加えて「学びに向かう力・人間性」を持った学生を評価する入試です。また、入学後必要な数学、理科の基礎知識を問う筆記試験を実施し「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を中心に評価し、書類審査の結果と合わせた総合評価による一次審査を行います。二次審査(面接(口頭試問含む))は、「思考力・判断力・表現力」を確認するとともに、学問領域を探究していこうとする力や意欲を総合的に評価します。

募集人員

生物科学科		5名
生命医科学科	生命医科学専攻	若干名
	発生再生医科学専攻	若干名
	医工学専攻	若干名
環境応用化学科		5名

出願資格

関西学院大学生命環境学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の条件すべてに該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2023年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2023年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (2) 高等学校入学時より第3学年1学期まで(2学期制の高等学校に在学している場合は、第2学年末まで)の全体の学習成績の状況が3.8以上の者。
- (3) 高等学校卒業時において以下の科目を履修済みであること。
『数学』は数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学Bの「数列」「ベクトル」を履修していること。
『理科』の履修は以下のとおり。

生物科学科・生命医科学科	: 「物理基礎、物理」「化学基礎、化学」「生物基礎、生物」のうち、いずれか2領域を履修していること。
環境応用化学科	: 「化学基礎、化学」の履修および「物理基礎、物理」「生物基礎、生物」のうち1領域、計2領域以上を履修していること。

- (4) 本学が指定する英語資格・検定試験のスコア* CEFR A2レベル以上を有する者。
※文部科学省(平成30年3月)発表の『各資格・検定試験とCEFRとの対照表』に記載のあるもので、正規スコアとする。また、各民間試験運営機関が定める有効期限内のものに限る。
詳しくは本学入試情報サイト (<https://www.kwansei.ac.jp/kgcefr>) をご確認ください。

その他

大学入学共通テストを受験することが望ましい。

<入学までの学びについて>

本学部では、各種入試合格者に対して入学前課題を課しています。入学前課題は、数学や理科に関する課題であり、入学までの期間を有意義に過ごしていただき、本学部生として順調にスタートしていただくことを願って実施しています。

また、大学入試センターが主催する「大学入学共通テスト」は、大学に入ってから必要となる基礎となる知識・技能や思考力、判断力、表現力を問うものです。大学教育を就学するうえで必要なテストであると考えますので、ぜひ受験されることを望みます。

提出書類

- (1) 調査書（厳封）
- (2) 志望理由書
- (3) 自己推薦書
- (4) 英語資格・検定試験の合格証・スコア表

審査方法

【第一次審査】

筆記審査

論述審査（数学）

論述審査（理科）物理・化学・生物より出願時に1科目を選択

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

面接審査（口頭試問含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

<第一次審査とは>

論述審査は、本学部学科で学ぶうえで必要な理系科目の教科・科目に関する知識・理解力を問う記述式の出題です。そこから「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価します。

<第二次審査とは>

面接審査（口頭試問含む）では、提出された書類により「志望の理由」や「学ぶ意欲」および「学びたい専門分野」等について質疑応答を行い、志願者の「思考力・表現力」「主体性」を評価します。

審査日時・場所・合否発表

【第一次審査】

選考日：2022年9月24日（土）

時 間：10：00～10：50 論述審査（数学）

13：00～13：50 論述審査（理科）物理、化学、生物より出願時に1科目を選択

場 所：西宮上ヶ原キャンパス B号館

合否発表^{*1}：10月14日（金） 午前9時

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

選考日：2022年10月29日（土）

時 間：第一次審査合格通知書にてお知らせします。

場 所：神戸三田キャンパス ※詳細は、第一次審査合格通知書にてお知らせします。

審査方法：面接審査（口頭試問含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

合否発表^{*1}：11月11日（金） 午前9時

※1 合否発表日の当日に、合否通知書を受験者本人宛（出願時に登録した住所）に「速達」で発送します。そのため、合否通知書の到着は、合否発表日の翌日以降となります。また、受験生の便宜を考慮し、合否発表日の当日に合否結果を受験ポータルサイト UCARO 上で発表します。確認方法の詳細は、「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度」P.10をご参照ください。電話による合否に関する問い合わせには一切応じません。

・第一次審査合格者：第二次審査に関する詳細は、通知書内もしくは同封する別紙にてお知らせします。

・第二次審査合格者：通知書には入学手続書類も同封します。

（受験にあたっての注意事項）

「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度」P.7をご確認ください。

建築学部

アドミッション・ポリシー

本学のスクールモットーである Mastery for Service（奉仕のための練達）の理念のもと、自然科学の基礎をしっかり学び、それらを応用に生かしていく能力を養いたいと考えている若者たち、本学の建学の精神を背景にして、人格形成、自己の確立に努め、自然科学の知識や能力に優れているだけでなく、人間として深みのある科学者や技術者になりたいと考えている若者たち、そのような人々を対象に学部特色入試を実施し、次のような入学者を求めます。

- ・ 関西学院大学理系学部の目標のひとつである「より良い社会の実現」のための一大研究拠点の構成員として、学部の理念に賛同し、ここで学ぶ意欲を強く持つ学生。
- ・ 入学後に必要な数学、理科の基礎的な知識と思考力を持ち、それに加えて、自由な発想と豊かな表現力などの芸術的センスならびに、学びに向かう情熱、粘り強さ、人間性、意欲を持って学問領域を探究する学生。
- ・ 主体的かつ継続的に知識・能力・資質を向上させる努力を惜しまない学生。

募集人員

建築学科 7名

出願資格

関西学院大学建築学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の条件すべてに該当する者。合格した場合は本学に入学することが条件となります。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2023年3月に卒業見込みの者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2023年3月に修了見込みの者。学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (2) 高等学校卒業時において以下の科目を履修済みであること。
『数学』は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bを履修していること。
『理科』は、科目を問わないが、合計取得単位数が10単位以上。

【(2)に関する留意事項】

- 本学部のカリキュラムは、高等学校にて数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、物理基礎、物理、化学基礎、化学の範囲を履修していることを前提に編成しており、卒業に必要な必修科目として『建築構造力学Ⅰ・Ⅱ』や『建築環境工学』などがあります。入学後の学業成績に問題が生じないように、ご留意いただき出願してください。
- これらの科目を履修していない場合は、入学までに同範囲の内容を修得しておくことが望まれます。また、合格者に対し、入学までに課題を課す場合があります。

<入学までの学びについて>

大学入試センターが主催する「大学入学共通テスト」は、大学に入ってから必要となる基礎となる知識・技能や思考力、判断力、表現力を問うものです。大学教育を就学するうえで必要なテストであると考えますので、ぜひ受験されることを望みます。

提出書類

- (1) 調査書（厳封）
- (2) 志望理由書
- (3) 自己推薦書

審査方法

【第一次審査】

書類審査

【第一次審査の合格者課題】〈第一次審査の合格者のみ〉

自己PR資料の作成

第一次審査合格者の方は、第二次審査時に合格者課題（自己PR資料）を使用してプレゼンテーションを行っていただきます。志願者の創造性や個性などをアピールする作品・研究などの活動を表す資料（書式・枚数自由）を作成し、原本とコピー3部を第二次審査当日に持参してください。パソコン、ビデオ、プロジェクター等の電子機器を必要とする資料は不可。持ち込みも不可。

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

[午前]

実技審査（90分）

提示する課題について、鉛筆によるドローイングを行っていただきます。

[午後]

面接審査（口頭試問含む）（20～30分）

- ① 合格者課題（自己PR資料）を使用したプレゼンテーション（準備含めて5分程度）。
- ② 実技審査の作品に関するプレゼンテーション
- ③ 出願書類をもとにしたこれまでの活動や学習成果、意欲等に関する質疑
- ④ ①と②に関する質疑

※第二次審査を実施するキャンパスは、神戸三田キャンパスです。集合時間・場所は、第一次審査合格発表時にお知らせします。

審査日時・場所・合否発表

【第一次審査】

合否発表^{*1}：2022年10月14日（金） 午前9時

【第二次審査】〈第一次審査合格者のみ〉

選考日：2022年10月29日（土）

時 間：第一次審査合格通知書にてお知らせします。

場 所：神戸三田キャンパス ※詳細は、第一次審査合格通知書にてお知らせします。

審査方法：実技審査、面接審査（口頭試問・プレゼンテーション含む）を行い、第一次審査の結果を合わせて総合的に評価します。

合否発表^{*1}：11月11日（金） 午前9時

※1 合否発表日の当日に、合否通知書を受験者本人宛（出願時に登録した住所）に「速達」で発送します。そのため、合否通知書の到着は、合否発表日の翌日以降となります。また、受験生の便宜を考慮し、合否発表日の当日に合否結果を受験ポータルサイト UCARO 上で発表します。確認方法の詳細は、「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度」P.10をご参照ください。電話による合否に関する問い合わせには一切応じません。

- ・第一次審査合格者：第二次審査に関する詳細は、通知書内もしくは同封する別紙にて知らせします。
- ・第二次審査合格者：通知書には入学手続書類も同封します。

（受験にあたっての注意事項）

「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度」P.7をご確認ください。

3. 提出書類と提出書類記入上の注意

1 提出書類のダウンロード（印刷） ※2022年6月下旬にアップ予定

提出書類は本学 HP 入試情報サイト（下記 URL）からダウンロードし、必要事項を記入したうえで提出してください。用紙サイズは A4 縦版で統一してください。紙質は問いませんが、カラー用紙は不可とします。

〈URL : <https://www.kwansei.ac.jp/admissions/index.html>〉

各学部提出書類一覧

提出書類※1	神学部	文学部	経済学部	商学部	人間福祉学部	国際学部	教育学部	総合政策学部	理学部	工学部	生命環境学部	建築学部
調査書(厳封)※2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
志望理由書	○			○		○			○	○	○	○
自己推薦書	○	○	○		○	○	○	○	○	○※3	○	○
学びの計画書		○	○		○		○	○				
活動実績報告書	○			○								
事業計画書				○								
資料説明表・添付資料	○			○	○	○	○					
英語資格・検定試験の合格証・スコア表		○	○	○	○		○	○	○	○	○	
実用数学技能検定合格証及び個別成績票※4			○									
教会推薦書・バプテスマ証明書(厳封)	○											
家業状況を示す資料				○								
社会人資格者のみ												
履歴および社会活動報告書	○			○		○	○					
神学部外国人留学生資格者のみ（出願資格(2)Cの者）												
入学志願調書(外国人留学生用)	○											
留学費用の支弁方法について	○											
神学部帰国生徒資格者のみ（出願資格(2)Dの者）												
入学志願調書(帰国生徒用)	○											
高校3年間の成績証明書	○											
卒業(修了)証明書または卒業(修了)見込証明書	○											
外国学校在籍期間証明書[所定フォーム]	○											

※1 出願資格により提出不要の場合がありますので、各学部の募集要項ページでご確認ください。

※2 社会人資格者で調査書保管期限を過ぎ発行できない場合、「卒業証明書」を提出してください。

※3 情報工学課程は、「自己推薦書」に代わるものとして、作品等の提出も可能（詳細は P.28参照）

※4 出願資格(2)bにおいて、実用数学技能検定所持級を用いる者のみ

2 提出書類記入上の注意

『所定用紙』の記入にあたっては楷書、数字は算用数字で、所定欄に黒ボールペンか黒インクのペンで丁寧に記入してください（消せるボールペンは不可）。なお、誤って記入した場合は、二重線を引いて訂正印を押し、正しく書き直してください。

① 志望理由書（神学部、商学部、国際学部、理学部、工学部、生命環境学部、建築学部）

なぜその学部を志望したのかをアピールいただく場と考え、入学を希望する理由や将来の進路などをできるだけ具体的に記入してください。志願者本人の自筆に限ります。

② 自己推薦書（神学部、文学部、経済学部、人間福祉学部、国際学部、教育学部、総合政策学部、理学部、工学部、生命環境学部、建築学部）

各学部『所定用紙』に記載されている設問もしくは質問について記述してください。志願者本人自筆に限ります。

③ 学びの計画書（文学部、経済学部、人間福祉学部、教育学部、総合政策学部）

各学部『所定用紙』に記載されている設問もしくは質問について記述してください。志願者本人自筆に限ります。

④ 活動実績報告書（神学部、商学部）

『所定用紙』に資格・免許・海外滞在歴などの内容を志願者本人自筆で記入してください。
※神学部の社会人有資格者は不要

⑤ 事業計画書（商学部）

『所定用紙』に課題にもとづき今後の学習計画などについて記載してください。事業承継候補者で、承継する事業が会社経営の場合は、承継する事業の客観的資料（資本金・従業員数等）を「資料説明表・添付資料」に貼付してください。

⑥ 資料説明表・添付資料（神学部、商学部、人間福祉学部、国際学部、教育学部）

『所定用紙』に「活動実績報告書」「履歴および社会活動報告書（社会人資格者のみ）」、「事業計画書」「自己推薦書」等に記載した活動内容や業績、資格等を証明する資料を貼付または添付してください。

※すべての活動には、その活動実績を証明する資料（合格証、新聞記事、賞状等、いずれもコピー可）が必要です。資料がない場合は、その活動を評価対象としません。

また、スポーツ活動で、本人が当該大会等に正選手として出場している場合は、必ずその内容を証明する資料（本人が出場した試合の中で最高戦績のスコア表、成績表、スターティングメンバー表など、いずれもコピー可）も提出してください（教育学部のみ）。

⑦ 英語資格・検定試験の合格証・スコア表

【文・経済・人間福祉・教育・総合政策・理・工・生命環境学部】

提出するスコア表もしくは合格証については、以下の点に留意してください。

・各学部が指定する英語資格・検定試験（4技能）のスコアは、以下のとおり。

〈文・経済・人間福祉・教育・総合政策学部〉CEFR B1レベル以上

〈理・工・生命環境学部〉CEFR A2レベル以上

・英語4技能が測定された試験でなければ出願できません。

・原本のコピーでも提出可能ですが、スコア等が載っているインターネットの画面を印刷したものは認めません。

・取得時期は問いませんが、有効期限があるものは期限内のものに限ります。

【商学部】

出願資格によって合格証・スコア表の提出が必要です。商学部の出願資格をご参照ください。

（次ページへつづく）

⑧ 教会推薦書・バプテスマ（洗礼）証明書（厳封）（神学部）

『所定用紙』を所属教会において記入の上、厳封して提出してください。受洗年月日の記載なき場合は、出願書類として認めません。ただし、バプテスマを施さない教派は神学部事務室（0798-54-6200）までご相談ください。なお、記載内容に関して推薦教会宛てに問い合わせをする場合があります。

⑨ 実用数学技能検定合格証及び個別成績票（経済学部）

出願資格(2)bにおいて、実用数学技能検定所持級を用いる者のみ提出してください。合格証及び、個別成績票は原本のコピーでも結構です。

⑩ 履歴および社会活動報告書（神学部、商学部、国際学部、教育学部）＜社会人資格者のみ＞

『所定用紙』に、従事した職業での実績やそこで果たした役割、さらに社会活動やボランティア活動があれば自筆で記入してください。また、その内容を証明できる資料や文書（コピー可）を各学部で指定している「資料説明表・添付資料」に貼付してください。

【⑪～⑯の書類は神学部外国人留学生・帰国生徒資格者のみ】

〈外国人留学生資格者のみ〉

⑪ 入学志願調書（外国人留学生用）

『所定用紙』に自筆で記入してください。

⑫ 留学費用の支弁方法について

『所定用紙』に自筆で記入してください。

〈帰国生徒資格者のみ〉

⑬ 入学志願調書（帰国生徒用）

『所定用紙』に自筆で記入してください。

⑭ 高校3年間の成績証明書

高校3年間すべての成績証明書（原本）を提出してください。

⑮ 卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込証明書

原本で提出してください。

⑯ 外国学校在籍期間証明書【所定フォーム】

在籍する外国学校より、『所定用紙』に記入してもらってください。

出願書類の虚偽記載について

出願書類の記載事項が事実と異なる場合、不正がある場合は、受験および入学の資格を取り消します。

A. 高等学校、中等教育学校卒業見込者および卒業生

文部科学省指定様式。高等学校において「高等学校生徒指導要録」に基づき、出願前3カ月以内に作成し、厳封したものを提出してください。卒業見込者については、第3学年1学期までの学習成績の状況にて作成してください。なお、卒業生で調査書が発行できない場合は「卒業証明書」を提出してください。

(注)「学習成績の状況」については、高等学校卒業見込の者は第3学年1学期（または前期）まで、卒業した者は第3学年修了時までのものとします。2学期制の高等学校において、第3学年前期までのものの提出が不可能な場合は、第2学年修了時までのものとします。調査書は高校3年間（高等学校卒業見込の者は第3学年1学期、または前期まで）の成績をもれなく記載したものを提出してください。留学した場合は留学先の高校の成績を添付してください。

B. 高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者および大学入学資格検定合格者

下記の（イ）（ロ）の書類を提出してください。

合格者

（イ）「合格証明書」または「合格証書を複写（コピー）したもの」

（ロ）「合格成績証明書」

合格見込者

（イ）「合格見込成績証明書」

C. 外国の高等学校卒業（見込）者または修了（見込）者

下記の（イ）～（ハ）の書類を提出してください。海外から出願する場合、提出書類は出願期間内必着でご送付ください。なお、提出する証明書の使用言語は日本語または英語とします。それ以外の場合は、出身学校・公的機関（大使館、中国においては公証処）等による和訳または英訳が必要です。海外の公証役場による証明は認めません。

（イ）外国の高等学校の「卒業（見込）または修了（見込）証明書」

「卒業証書（Diploma）」のコピーを提出する場合は、必ず原本から正しく複製されたもの〈Certified true copy〉であることの証明を出身高等学校から受けたものを提出してください。その証明がないものは無効です。

（ロ）外国の高等学校の「成績証明書」

（ハ）日本の高等学校で取得した科目がある場合は、日本の高等学校の「調査書」もしくは「成績証明書」

学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者とは、以下を示す。

1. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
3. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
4. 文部科学大臣の指定した者（国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で2023年3月31日までに18歳に達する者など）
5. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）
6. 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、当該者をその後に入学者とする大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
7. 大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2023年3月31日までに18歳に達する者。なお、個別の入学資格審査によって出願資格の認定を希望する者は、出願開始日の1カ月前までに本学所定用紙を用いて申請すること。申請に必要な書類は、事前に本学入学センターまで請求すること。

4. 出願登録期間・入学検定料納入期間・提出書類送付期間

神学部・文学部・経済学部・商学部・人間福祉学部・国際学部・教育学部・総合政策学部・理学部・工学部・生命環境学部・建築学部

出願登録 ^{*1} 期間	入学検定料納入期間	提出書類送付期間
2022年9月1日(木)9時～ 9月9日(金)23時迄	2022年9月1日(木)9時～ 9月9日(金)23時59分迄	2022年9月1日(木)～9月9日(金) 国内から出願する場合：消印有効 海外から出願する場合：出願期間内必着^{*2}

※1 出願登録はインターネット上で行います。出願方法や提出書類郵送の流れ、入学検定料の支払い方法等の詳細は「関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度」P.2～6をご確認ください。

※2 海外から出願する場合は、**出願期間内必着**です。提出書類は、出願期間内に必着できるよう余裕を持って準備してください。**各国の郵便事情は一切考慮しません**。なお、送付の際は、**追跡確認が可能な方法で送付**してください。

※病気・負傷や障がい等のために、受験および入学後の修学に際して配慮を希望する志願者は、7月25日(月)までに「入学センター」(TEL 0798-54-6135)へ申し出てください。

5. 入学検定料

入学検定料：35,000円

入学検定料は、『関西学院大学 総合型選抜 入学試験要項 共通別冊子 2023年度』P.6をご参照のうえ、インターネット上で出願内容を登録した後で納入してください。入学検定料の支払い方法は、以下のいずれかの方法で行ってください。

- ① コンビニ
- ② 金融機関 ATM 【Pay-easy】
- ③ ネットバンキング 【Pay-easy】
- ④ クレジットカード

(注意事項)

- (1) 海外からの支払いの場合、「④クレジットカード」支払いのみ可能となります。
- (2) 入学検定料納入後の出願内容の変更、登録の取り消しは一切認めません。ただし、住所・氏名等に誤りがあれば速やかに「入学センター」(TEL 0798-54-6135)までご連絡ください。
- (3) いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還の請求には応じません。

6. 受験票交付

提出された出願書類に基づき、出願資格を確認し、出願資格を満たしている者に対して、「受験許可証」として受験票を送付します。第一次審査の2日前までに受験票が未着の場合^{*}は、「入学センター」(TEL 0798-54-6135)までお問い合わせください。

※第一次審査が書類審査の場合は、第一次審査可否発表の2日前までに受験票が未着の場合

7. 併願

本学の総合型選抜^{*1}では、複数の入学試験を併願することはできません。同一年度内で1つの入学試験・学部・学科・課程・専修・コース・専攻のみ出願可能です。ただし、総合型選抜^{*1}で不合格となった場合、本学の一般選抜^{*2}への出願は可能です。

※1 総合型選抜：探究評価型入学試験、グローバル入学試験、学部特色入学試験、スポーツ選抜入学試験

※2 一般選抜：一般入学試験・大学入学共通テストを利用する入学試験

8. 合格後の入学について

本学の総合型選抜^{*}は、『合格した場合は本学に入学すること』を出願の資格としております。そのため、合格後に他大学への進学等を理由として本学への入学を辞退することはできません。出願資格を十分に理解したうえで出願してください。

※総合型選抜：探究評価型入学試験、グローバル入学試験、学部特色入学試験、スポーツ選抜入学試験

9. 前年度入学試験問題の閲覧

前年度(2022年度)^{*}学部特色入学試験 筆記審査(第一次審査)問題は、WEB上で閲覧できます。閲覧を希望される場合は、以下<閲覧方法>をご確認ください。

※前年度より前の問題については、公開していません。

<閲覧方法>

Step 1 以下 URL にアクセスし、『「グローバル入学試験」・「学部特色入学試験」前年度筆記審査(第一次審査)問題 閲覧登録フォーム』に登録する

URL : <https://7537900.linesp.jp/form-15>



Step 2 登録完了後、以下①もしくは②のとおり閲覧用 HP にアクセスする

① 画面に表示されたパスワードを確認後、URL にアクセスする

② 登録完了メール内のパスワードを確認し、URL にアクセスする

【留意事項】

※登録完了メールの再送はできませんので、メールを削除しないようにしてください。

※著作権等の都合上、パスワードを第三者に共有することを固く禁じます。

共有等が発覚した場合は、閲覧を制限させていただきます。

Step 3 HP に掲載されている「前年度問題 種類対照表」を確認し、「前年度問題一覧」より閲覧したい問題(PDF データ)を選択する

Step 4 上記 Step 2 で確認したパスワードを入力して閲覧する

10. 2022年度学部特別選抜入学試験、文化芸術活動・ボランティア活動を評価する入学試験結果

2022年度 学部特別選抜入学試験

学部	学科・課程・コース・専攻専修等		募集 人数	志願者数			第1次合格者			合格者数		
				男	女		男	女	男	女		
神学部	キリスト教伝道者コース	高卒者・卒業見込者	10名	5	2	3	—	—	—	4	2	2
		社会人	社会人・外国人	1	1	0	—	—	—	1	1	0
		外国人留学生	留学生含む	0	0	0	—	—	—	0	0	0
		計		10名	6	3	3	0	0	0	5	3
商学部		高度な資格	15名 社会人含む	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		事業経営を志向		6	5	1	3	2	1	0	0	0
		高校商業科		22	10	12	14	7	7	14	7	7
		社会人		1	1	0	0	0	0	0	0	0
		計			15名	29	16	13	17	9	8	14
国際学部	国際学科	高卒者・卒業見込者	5名※	4	2	2	2	1	1	2	1	1
		社会人	社会人含む	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		計		5名※	4	2	2	2	1	1	2	1
教育学部	教育学科 幼児教育学コース	適性評価型 高卒者・卒業見込者	50名※ 社会人含む	44	4	40	27	1	26	25	0	25
		社会人		1	1	0	0	0	0	0	0	0
		実績・体験評価型 高卒者・卒業見込者		11	0	11	7	0	7	7	0	7
		社会人		0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小計		56	5	51	34	1	33	32	0	32
	教育学科 初等教育学コース	高卒者・卒業見込者	20名※ 社会人含む	12	4	8	6	2	4	6	2	4
		社会人		0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小計			12	4	8	6	2	4	6	2
	教育学科 教育科学コース	高卒者・卒業見込者	10名※ 社会人含む	11	7	4	8	5	3	7	4	3
		社会人		0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計				11	7	4	8	5	3	7	4	3
	計		80名※	79	16	63	48	8	40	45	6	39
理学部	数理科学科	高卒者・卒業見込者	3名	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		社会人	3名	1	1	0	1	1	0	1	1	0
		物理・宇宙学科	3名	1	1	0	1	1	0	1	1	0
		化学科	5名	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計		11名	1	1	0	1	1	0	1	1	0
工学部	物質工学課程	高卒者・卒業見込者	5名	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		社会人	3名	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		電気電子応用工学課程	3名	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		情報工学課程	5名	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		知能・機械工学課程	3名	1	1	0	1	1	0	1	1	0
	計		16名	1	1	0	1	1	0	1	1	0
生命環境学部	生物科学科	高卒者・卒業見込者	5名	1	0	1	1	0	1	1	0	1
		社会人	若干名	1	0	1	1	0	1	1	0	1
		生命医科学専攻	若干名	1	1	0	0	0	0	0	0	0
		発生再生医科学専攻	若干名	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		医工学専攻	若干名	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計		5名	1	1	0	0	0	0	0	0	
	計		4	2	2	2	0	2	2	0	2	
建築学部	建築学科		10名	6	2	4	5	1	4	5	1	4
	合計			130	43	87	76	21	55	75	20	55

※文化芸術活動・ボランティア活動を評価する入学試験との合計

2022年度 関西学院大学文化芸術活動・ボランティア活動を評価する入学試験

学部	学科・コース	専修等	募集 人数	志願者数			第1次合格者			合格者数		
				男	女		男	女		男	女	
人間福祉学部	社会福祉学科		若干名	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会起業学科			4	1	3	2	0	2	2	0	2
	人間科学科			0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計			4	1	3	2	0	2	2	0	2
国際学部	国際学科		5名※	4	1	3	1	0	1	1	0	1
教育学部	教育学科	幼児教育学コース	50名※	5	1	4	3	0	3	3	0	3
		初等教育学コース	20名※	4	3	1	3	2	1	3	2	1
		教育科学コース	10名※	4	1	3	3	0	3	3	0	3
	計		80名※	13	5	8	9	2	7	9	2	7
合計				21	7	14	12	2	10	12	2	10

※学部特別選抜入学試験との合計